

令和8年2月

みずほだい通信

第8号

瑞穂台小学校 谷 黒 潤



令和8年度に向けて ～大きな変更点～

2月4日（水）の授業参観・学級懇談会には、たくさんの保護者の皆様に来校していただき、ありがとうございました。学級懇談会の冒頭で、次年度からの大きな変更点について説明しましたが、改めてお伝えします。

1 全学年での毎年クラス替えの実施

【主な理由】

●協働的な学びの充実●

- ・ 新たな人間関係で、より多くの友達と関われるようになり、コミュニケーション力が向上するとともに、相手のよさや自分との違いなどに気づき、受け止める機会が多くなります。
- ・ その中で、毎年、新たな友達と協力して学級を作っていくことなどにより、人間関係を調整する力なども伸びていきます。友達関係の幅も広がり、学年としての一体感も育っていきます。
- ・ また、担任が変わる機会も多くなり、多くの教員の視点で子供たちを見取り、よさを伸ばしていけます。
- ・ これらのことが、相手と協力しながら考えを広げたり深めたりする「協働的な学び」につながっていくと考えています。



【心配なことも・・・】

- ・ 仲の良かった友達と別のクラスになってしまう。
- ・ 新たに友達関係を築いたり、環境が変わったりすることが苦手だ、不安だ。
- ・ 2年間かけてじっくりと学級づくりをしたほうが良いのではないかな。

⇒ これまで以上に、特に、新年度の初めの時期の子供たちの様子を丁寧に見取り、必要であれば、保護者の皆様と連携しながらフォローしていきます。

また、これまでも、これからも、1年間でしっかりと学級づくりを行います。



2 登下校班について

- ・ 子ども会の活動休止により、令和9年度からは、子ども会が登下校班を編成することはなくなります。（一部子ども会は令和8年度から）
- ・ 登下校班をどのようにしていくとよいか、今後、検討していきます。

3 運動会の平日開催

- ・ ここ数年、ご家庭の都合により運動会に参加できない児童が増えてきたため、できるだけ全ての子どもたちが参加できるように、平日開催とします。
- ・ 保護者の皆様の中には、見に来ることが難しくなる方もいらっしゃると思いますが、子供たちが参加できることを第一に考えましたので、ご理解ください。